HULibraryNews Monthly

発行：広島大学図書館　https://www.hiroshima-u.ac.jp/library

11月 2026

FEATURE

ホームカミングデー特集

知のアーカイブと文化をたどる

広島大学第20回ホームカミングデーに合わせて、広島大学図書館では連動企画「知のアーカイブと文化をたどる」を実施します。「図書館学生サポーターHULS（ハルス）」や「でじ蔵」の皆様にもご協力いただきました。卒業生や元教職員の皆様はもちろん、学内の皆様にもお楽しみいただける内容となっています。ぜひお越しください。

↑ホームカミングデーの詳細はこちら

貴重資料関連講演「広島大学所蔵資料でたどる古辞書の魅力」

事前申込不要・参加無料

日時 11月7日（土）①12:50-13:50　②15:30-16:30
※同内容を2回実施します

場所 中央図書館 BIBLAグループスペース



概要

1．江戸の辞書生活史を知る

講師：白井純（大学院人間社会科学研究科教授）
広島大学所蔵の江戸時代の三つの辞書である節用集（国語辞書）、倭玉篇（漢和辞書）、韻鏡（韻書）をとおした、江戸時代の教養のあり方を紹介します。展示資料と連動しています。

2．漢字と日本語の歴史をひもとく

講師：林楚宜（大学院人間社会科学研究科助教）
日本の古辞書は、中国の漢字辞書を受容しながら、独自の発展を遂げてきました。本講演では、今回展示する広島大学図書館所蔵の『大廣益會玉篇』『新撰字鏡』『倭名類聚抄』を中心に、『色葉字類抄』『類聚名義抄』も取り上げながら、古辞書の成立と展開をたどり、漢字と日本語の歴史や古辞書の魅力を紹介します。

貴重資料コレクション展示とギャラリートーク

↑でじ蔵について

日時 11月7日（土）10:00-16:30

場所 中央図書館カウンター前

概要 普段見ることのできない貴重資料のほか、手にとれるレプリカも展示します。随時「でじ蔵」の白井教授と大学院生が解説します。

展示資料 大廣益會玉篇/新撰字鏡/倭名類聚抄/倭玉篇/節用集/聚分韻略/増補以呂波雑韻/広益以呂波雑韻刊誤

図書展示企画

- 中央図書館：「書籍でたどる広島大学の歴史」（11月7日～30日）
- 西図書館：「脚本家 中園ミホの世界」（10月13日～11月8日）
- 霞図書館：広島大学関連図書展示（11月2日～16日）
- 東千田図書館：広島大学関連図書展示（11月初旬～下旬）

図書館学生サポーター企画 HULSpace

↑HULSについて

1 ビブリオバトル体験会

日時 11月7日（土）
①11:00-12:00　②14:10-15:10

場所 中央図書館BIBLAグループスペース

おすすめの本を5分間で紹介し合う「ビブリオバトル」の体験会です。参加者の投票で、その日一番読みたくなった本「チャンプ本」を決定します。どなたでも観覧できますので、ぜひご来場ください。

2 novel47

47都道府県ゆかりの本がテーマの参加型展示です。あなたの知っている「ご当地本」を教えてください！

場所 中央図書館カウンター前

3 懐かしの教科書展示

広大図書館が所蔵する多数の教科書の一部をご紹介します。

場所 中央図書館カウンター前

INFORMATION

今月のお知らせ

第10回Book Bridgesを開催します

本をきっかけに人とつながり、視野を広げるワークショップ「Book Bridges」を開催します。 今回は「お金」をテーマに、自分にとっての豊かさやお金との付き合い方について語り合います。 本や参加者との対話を通して、新たな気づきを見つけてみませんか。



日時 11月12日（木）
14:35-16:05

場所 西図書館セミナー室

テーマ 『お金』との付き合い方

詳細は
こちら→

デジタル展示
平安文学を受け継ぐ～「翻刻 平安文学資料稿」の世界～



でじ蔵によるデジタル展示を公開しました。『翻刻 平安文学資料稿』の底本として用いられた古典籍のうち、広島大学図書館所蔵資料を紹介しています。翻刻と原本を並べて見比べられる閲覧ビュワーも必見です。平安文学を受け継ぎ、研究してきた人々の営みに触れながら、貴重資料の魅力をぜひお楽しみください。



詳細はこちら↓

CLIP

今月の古典籍

飛鳥井雅章卿吉野記

中央図書館貴重資料室

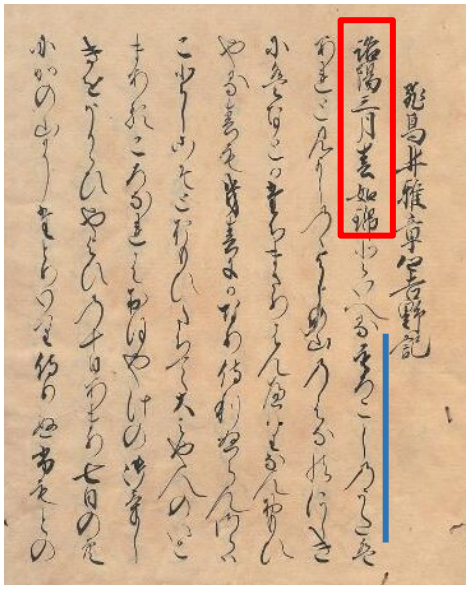
飛鳥井雅章（あすかいまさあき、近世初期［1611-79］の公卿・歌人）の歌文紀行で、36首の和歌を収めています。飛鳥井家は代々蹴鞠に通じ、この紀行でも「四本桜に蹴鞠の興をおもひ出て」、「まりのにはに（鞠の庭に）…」という和歌を詠んでいます。

画像の序文冒頭では、劉克荘（りゅうこくそう、宋代［1187-1269］の詩人）の詩「鶯梭（おうさ）」の一節「洛陽三月春如錦」（赤囲み箇所）を「もろこしのうた（唐土の詩）」（青線箇所）として引く他、道中、「吉野山やがて出でじと思ふ身を花散りなばと人や待つらん」（新古今集・雑中・1619・西行法師）等をも引いており、その引用態度が注目されます。

広島大学図書館デジタルヒューマニティーズ推進プロジェクト
人間社会科学研究科　博士課程前期1年　森 俊介

cf. 島原泰雄「『芳野紀行』―影印・翻刻・校異・解説―」
（『国文学研究資料館紀要』第7号・1981年3月）

広島大学図書館デジタルアーカイブから画像を閲覧できます→



CALENDAR

11月の開館カレンダー

中央図書館

日	月	火	水	木	金	土
1	2	3	4	5	6	7
8	9	10	11	12	13	14
15	16	17	18	19	20	21
22	23	24	25	26	27	28
29	30					

東図書館

日	月	火	水	木	金	土
1	2	3	4	5	6	7
8	9	10	11	12	13	14
15	16	17	18	19	20	21
22	23	24	25	26	27	28
29	30					

西図書館

日	月	火	水	木	金	土
1	2	3	4	5	6	7
8	9	10	11	12	13	14
15	16	17	18	19	20	21
22	23	24	25	26	27	28
29	30					

霞図書館

日	月	火	水	木	金	土
1	2	3	4	5	6	7
8	9	10	11	12	13	14
15	16	17	18	19	20	21
22	23	24	25	26	27	28
29	30					

東千田図書館

日	月	火	水	木	金	土
1	2	3	4	5	6	7
8	9	10	11	12	13	14
15	16	17	18	19	20	21
22	23	24	25	26	27	28
29	30					

■ 休館

詳細な開館時間
はこちら→